

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: INTENSE™ FOCUS

COLOR: BLACK / WHITE / ORANGE

COVER STOCK: R2S™ PEARL REACTIVE

RG:2.49(Low-MED/15P) Δ RG:0.050 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit Polished

TRACK FLARE POTENTIAL : 6+(HIGH)

BACK END:19.5 (1-20) MAX LENGTH:16 (1-20)

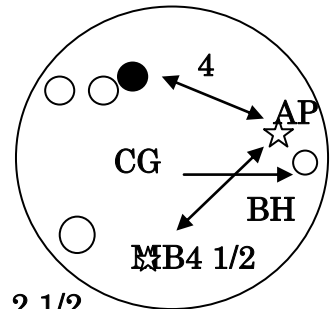
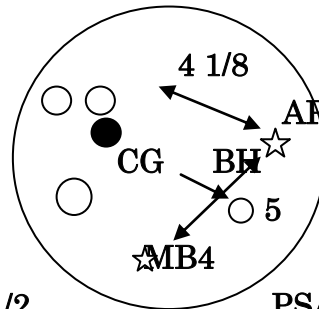


平成 29 年 10 月 18 日

レイアウト例

INTENSE

INTENSE FOCUS



PSA 31/2

PSA 2 1/2

適正レーンコンディショニンググラフ

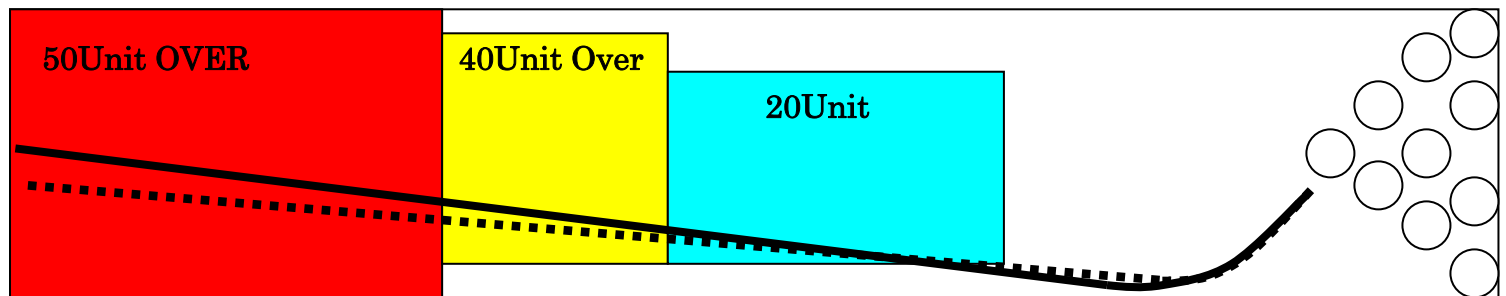
CA55 度

CA52.5 度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

INTENSE FOCUS

INTENSE

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アー	ク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5			
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○							
						比較品								

RAD-E コア



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

素晴らしい評価を得ている RAD-E コアは、予測可能な曲りに加え、レーン中盤からの転がりが強くまるで回転数が増す様にバックエンドで継続的な転がりが得られます。INTENSE FOCUS は前作より立上がりは早くなり、曲りはストロングアークの予測可能な軌道でアジャストし易い製品です。

【ここがポイント】



ボウラーにとって点数を出し易いボールの条件としては、レーン手前の直線と中盤から後半にかけての細かな軸移動で、高慣性でも曲りが見える製品に扱い易さを上げる方が多いと思います。初代からバックエンド重視で有りながら曲りが見え、幅を取り易いと定評のある RAD-E は、オイルに強いカバーストックにも対応し易くなっています。この継続性のあるバックエンドは切れと言う表現を現代風に変えている曲りで“幅は取れるが急激では無い”“事でした。それでいてピン飛びが実に良く現代的なハイスコアの打ち合いには無くてはならないボールに仕上がっています。個人的には横回転が強い方には非常にマッチすると思います。また、表面を変化させる事でより幅広いコンディションでの使用が可能です。

発売予定：平成 30 年 2 月中旬

テスト協力センター：本八幡ハタボウル

販売価格 ￥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】